



林業緑地科 学科通信

Forestry

木を切ることは
ダメ？良い？の巻

第49号

発行日：令和2年10月27日

木を切ることは必要です！



木を**むやみに切る**ことは、ダメですが、**間伐**を行わないと、木が密集し、森に光が入らず荒れてしまいます。生物多様性にも影響が生じ、土砂崩れなど災害が起きやすくなります。



間伐した木材で、木工品等を生産できます。森林は貴重な資源です。

森林の効用には・・・

木を切らないと（間伐）、木々が密集してしまい、薄くらい不健康な森になってしまいます。森林には、森林浴といった癒しの空間（レクリエーション）の提供をはじめ、水源慣用林、動植物の住処、林産物の供給と様々な役割があります。

近年、問題になっている地球環境問題（温暖化）は、熱帯林の破壊がありますが、**破壊と間伐**は違います。樹木は、二酸化炭素を吸収し酸素を排出しますが、生長が止まると二酸化炭素の吸収量も大幅に減ります。特に、日本に多く植えられている樹木は、人工林が多く、森林資源や、地球環境の観点からも、伐採を行い、植林するといった循環が必要です。

プラスチック製品が問題になる中、木材は環境に優しい資源です。